

お詫びと訂正

弊社刊行の『最新 介護福祉士養成講座 15 医療的ケア 第2版』の本文中、以下の箇所に誤りがございました。お詫びして、訂正させていただきます。(2025年4月3日更新)

該当頁	該当箇所	誤	正	備考
20 頁	下から 4～ 3 行目	・ <u>実地研修を修了</u> <u>していない介護福祉士</u> <u>に対し、医師・看護職</u> <u>等を講師とする実地</u> <u>研修の実施</u>	削除	第 2 刷で修正 (2025/2/1 発行)
54 頁	上から 7～ 8 行目	<u>脊中（肩甲骨のあい</u> <u>だ）</u>	<u>肩甲骨の中間あたり</u>	
73 頁	下から 8～ 7 行目	うすめた次亜塩素酸 ナトリウム液（ <u>0.5</u> ％）	うすめた次亜塩素酸 ナトリウム液（ <u>0.02</u> ％）	
78 頁の表 1-14 を以下のように訂正させていただきます。				
表 1-14 消毒薬の種類・特徴と使用上の留意点				
消毒薬	使用濃度	消毒対象	留意点	
次亜塩素酸 ナトリウム ^{注1}	0.0125～ 0.02％	経管栄養セッ ト 器具・器材	金属の腐食 強アルカリ性のため、 酸性のものと混ぜる と塩素ガスが発生	
アルコール 消毒用エタノ ール（70％）	原液	正常皮膚の消 毒 医療器具の消毒 器材やドアなど	引火性に注意する 粘膜や損傷部分には 禁忌	
塩化ベンザルコ ニウム ^{注2} 塩化ベンゼトニ ウム	0.1～ 0.5％	器材等の消毒 手指消毒(0.1％)	誤飲に注意する 濃度間違いをしない	
注1：ミルトン®やピューラックス®などが市販されている。				
2：オスバン、ハイアミン				
出典：小林寛伊編『在宅ケアと感染制御』メヂカルフレンド社、p.168、2005年、服部 万里子『ケアワーク・スキルアップ⑤感染症・衛生管理の知識と心構え』ひかり				

のくに、p. 49、2006 年、厚生労働省老健局『介護現場における感染対策の手引き 第 2 版』2021 年をもとに作成				
216 頁	上から 4 行 目	下痢や急速な血糖値 の	下痢や血糖値の	
260 頁	上から 15 行目	利用者の <u>注入部位</u>	利用者の <u>胃部</u>	
284 頁	上から 15 行目	<u>接続部</u> より	<u>胃部</u> より	